　様式Ａ

企画提案書提出届

令和　　年　　月　　日

京都府知事様

　京都アリーナ（仮称）整備・運営等事業の企画提案書を添付して提出します。

　なお、募集要項等に定められたプロポーザル参加資格に関する条件を満たしていること、並びに提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

代表企業　　　所在地

　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞　※

　　　　　　　　※参加資格確認申請時に提出した使用印鑑届で届出済の印鑑を使用すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－１）

|  |
| --- |
| 事業実施の基本方針 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って、計画のアピール点について言及してください。 |

※Ａ４版１枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－２）

|  |
| --- |
| 実施体制、事業の継続性の確保 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って、計画のアピール点について言及してください。 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－３）

|  |
| --- |
| 統括マネジメント業務 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って、計画のアピール点について言及してください。 |

※Ａ４版１枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－４）

|  |
| --- |
| 事業方式（事業スキーム） |
| ※提案する事業方式（事業スキーム）について、図などを用いて分かりやすく説明してください。  ※提案する事業方式（事業スキーム）を採用するメリットについて説明してください。 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－５）

|  |
| --- |
| 資金調達計画及び資金計画 |
| ※様式Ｂ－Ⅰ－６、様式Ｃ－２及び様式Ｃ－４に沿って資金調達の考え方を記載してください。  ※様式Ｂ－Ⅰ－６（資金調達の概要）の様式については、提案される事業方式（スキーム）に応じて独自に作成しても構いません。  ※資金調達計画の基本方針や資金調達の手法・方法及び相手先等（事業安定性の確保のための考え方や京都府負担額の軽減策等）に言及してください。  ●割賦金利（提案金利）について　**※記載必須**  割賦金利：基準金利　　　％　＋　スプレッド　　　％　＝　　　　　　％  ※割賦金利は、元利均等払いを前提とし、基準金利と応募者の提案による利ざや（スプレッド）の合計とする。なお、企画提案書提出時に使用する基準金利は、令和６年６月20日東京時間午前10時30分における、東京スワップ・レファレンス・レート（T.S.R）TONA ベース10 年物（円/円）金利スワップレートとする。  ※契約に際しての基準金利は、本施設の引渡日の２銀行営業日前の東京時間午前10時30分における、東京スワップ・レファレンス・レート（T.S.R）TONAベース10年物（円/円）金利スワップレートとする。 |

※様式Ｂ－Ⅰ－６を含め、Ａ４版３枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－６）

|  |
| --- |
| 資金調達の概要 |

①資金調達の概略

単位：千円

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 自己資金 | 調達形態 | 出資者名 | （例）  代表企業 | （例）  構成員Ａ | （例）  構成員Ｂ | （例）  出資者Ａ | 合計 |
| 資本金 | 役割 |  |  |  |  |  |
| 出資形態 |  |  |  |  |  |
| 出資金額 |  |  |  |  |  |
| （調達割合） | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 株主劣後  ﾛｰﾝ | 融資金額 |  |  |  |  |  |
| （調達割合） | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| その他 | 金額 |  |  |  |  |  |
| （調達割合） | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 外部借入等 | 調達形態 | 資金調達先 | （例）  構成員Ｃ | （例）  融資機関Ａ | （例）  融資機関Ｂ |  |  |
| 優先ﾛｰﾝ | 融資金額 |  |  |  |  |  |
| （調達割合） | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |
| 社債等  その他 | 金額 |  |  |  |  |  |
| （調達割合） | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |

②外部借入等の借入条件の概略

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 調達  形態 | 資金調達先 | 調達額 | 金利 | 調達時期 | 返済方法  返済期間 | 備考 |
| 優先ﾛｰﾝ | 構成員Ｃ |  |  |  |  |  |
|  | 融資機関Ａ |  |  |  |  |  |
| 社債等  その他 |  |  |  |  |  |  |
| 株主  劣後ﾛｰﾝ |  |  |  |  |  |  |

※１　代表企業、構成員、受託会社以外の者が出資する場合は出資者Ａ、融資等を行う場合は融資機関Ａ、それぞれアルファベット順に表記を設定すること。

※２　出資者の役割には設計、建設、維持管理等、主に担当する業務を記載すること。

※３　出資形態において、普通・優先株式等の優先劣後構造を想定されている場合は、その分類を記載すること。

※４　株主による劣後ローン等の調達手法を用いる場合は、借入条件を表②に記載すること。

※５　調達割合は、資金需要額総額に対する割合を記載すること。

※６　融資機関等から融資確約、関心表明又はそれに類する書類を取得している場合は、その写しを添付すること。また、これ以外に企画提案書提出時点で想定しているものについて、可能な範囲で記載すること。

※７　調達金利については、基準金利及び利ざやに区分し、小数点第3位まで、4位以下四捨五入で記入すること。基準金利等については、変動・固定等の別等についても記入すること。

※８　建設期間中と維持管理・運営期間中の調達条件が異なる場合には、各々の借入についてその条件を記載すること。

※９　金額は千円未満切り捨て、調達割合の算出にあたっては、小数点第1位まで、2位以下切り捨てること。

（様式Ｂ－Ⅰ－７）

|  |
| --- |
| 財務計画（施設整備） |
| ※様式Ｃ－１～Ｃ－４に沿って下記言及してください。  ●設計・施工段階における財務計画上の創意工夫 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅰ－８）

|  |
| --- |
| 財務計画（施設維持管理・運営） |
| ※様式Ｄ－１～Ｄ－４に沿って下記言及してください。  ●維持管理・運営段階における財務計画上の創意工夫  ●様式Ｄ－３及び様式Ｄ－４に記載した、主な収入の内訳と積算根拠及び主な支出の内訳と積算根拠を記載してください。  　※提案する事業方式（スキーム）により、リース契約が発生する場合は、そのリース料の支払計画を別途参考資料として添付してください（様式は任意）。 |

※Ａ４版３枚以内に記載すること。（リース料支払計画書は枚数に含めない。）

（様式Ｂ－Ⅱ－１）

|  |
| --- |
| 全体計画コンセプト（コンセプト・デザイン） |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って、参考資料として添付する各種パースや計画図面等も参照しながら下記の点の他、計画のアピール点について言及してください。  ●地域の新たなシンボルとしての特長  ●アリーナ及び競輪場の整備コンセプト・デザイン　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅱ－２）

|  |
| --- |
| 全体計画コンセプト（敷地全体の整備イメージ、アリーナ配置計画） |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って、参考資料として添付する各種パースや計画図面等も参照しながら下記の点の他、計画のアピール点について言及してください。  ●（競輪場を含む）敷地全体の整備イメージ  ●メインアリーナとサブアリーナの配置計画　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅱ－３）

|  |
| --- |
| 全体計画コンセプト（ランドスケープ、動線計画） |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って、参考資料として添付する各種パースや計画図面等も参照しながら下記の点の他、計画のアピール点について言及してください。  ●（競輪場を含む）敷地全体のデザインとランドスケープ  ●運営時の明確な動線の整理　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅲ－１）

|  |
| --- |
| 施設計画　①スポーツ施設 |
| ※提案内容について、要求水準書の内容を踏まえ、日本国内のプロリーグの試合や大会を開催するにふさわしい施設という視点から、計画のアピール点を記載してください。 |

※Ａ４版１枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅲ－２）

|  |
| --- |
| 施設計画　②来場者、興行主　等 |
| ※参考資料として添付する各種パース及び計画図面及び「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  （興行主側の視点に立った計画のアピール点）  ●スポーツ大会、コンサートなど様々な施設用途への対応  ●フレキシブルに対応できる諸室等の設定  ●動線の工夫や設営・撤営の効率化  ●災害対策や社会の変化への対応　等  （利用者（来場者）側の視点に立った計画のアピール点）  ●観戦・鑑賞来場者に対するホスピタリティ  ●快適で多様な観戦体験とアリーナ内の過ごし方  ●ＶＩＰエリアの設定　　等 |

※Ａ４版４枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅲ－３）

|  |
| --- |
| 構造計画、設備・備品計画 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●施設の長期にわたる品質確保  ●アリーナの運営に寄与する設備等の計画  ●京都府が進める「ZET-valley」、向日市が進める「ゼロカーボンシティ宣言」の趣旨に沿った提案  ●施設メンテナンスへの対応　　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅲ－４）

|  |
| --- |
| 施工計画　工程管理、生産性向上 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●建設工程・品質確保  ●工期の遅延防止や生産性向上の提案　　等 |

※Ａ４版３枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅲ－５）

|  |
| --- |
| 施工計画　環境対応、プロモーション |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●工事における環境保全対策  ●工事期間中のプロモーション　　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅲ－６）

|  |
| --- |
| 施設デザイン・景観計画 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●京都のシンボルとなる施設デザイン  ●京都府産材の活用　　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅳ－１）

|  |
| --- |
| 維持管理計画 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●施設のライフサイクルに応じた適切な計画  ●維持管理コストの抑制（設備導入面／オペレーション面）　　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅳ－２）

|  |
| --- |
| 中長期修繕計画 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及するとともに、必要に応じて様式Ｂ－Ⅳ－３の考え方を説明してください。  ●ライフサイクルコストの低減  ●効果的な修繕計画、手法　　等 |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－１）

|  |
| --- |
| 運営計画 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●質の高い運営を実現するための業務計画、業務体制  ●府民負担の軽減につながる収益計画  ●広告やネーミングライツ、スポンサーシップの獲得（具体的な協力企業名等についても記載してください。）　　等  　※本体事業においてプロフィットシェアリングを提案する場合、プロフィットシェアリングを行う場合の条件、対象となる収入、金額の算定方法等について具体的かつ分かりやすく説明してください。 |

※Ａ４版３枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－２）

|  |
| --- |
| 利用者サービス、ホスピタリティサービス |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●アマチュアスポーツ等の一般利用促進への配慮  ●サービス向上や利用者の満足度向上  ●にぎわい創出につながる飲食店等のサービス　　等 |

※Ａ４版４枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－３）

|  |
| --- |
| 開業前準備 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●人材登用、人材育成  ●プロモーション　　等 |

※Ａ４版１枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－４）

|  |
| --- |
| スポーツ振興 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●プロスポーツの試合、国際大会などの誘致　　等 |

※Ａ４版１枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－５）

|  |
| --- |
| 興行 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●高い稼働率を実現するマーケティング・プロモーション方法  ●同種他施設との差別化　　等 |

※Ａ４版３枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－６）

|  |
| --- |
| 競輪事業との連携 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●競輪事業との円滑な連携を実現する計画及び体制  ●競輪事業との連携に係る施設機能の効率化  ●競輪場敷地全体をスポーツ・文化の新しい発信拠点としていく取り組み　等 |

※Ａ４版３枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅴ－７）

|  |
| --- |
| 地域活性化への寄与、行政等への協力 |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●アリーナと周辺地域の相乗効果（にぎわい創出　等）  ●イベント等開催時の近隣対応  ●京都府との連携　　等 |

※Ａ４版３枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅵ－１）

|  |
| --- |
| 自主事業（本体事業との連携） |
| ※「優先交渉権者選定基準」中の「評価の視点」に沿って下記の点他、計画のアピール点について言及してください。  ●本体事業との相乗効果及び収益性向上策  ●具体的な事業内容、実施体制　等  　※自主事業においてプロフィットシェアリングを提案する場合、プロフィットシェアリングを行う場合の条件、対象となる収入、金額の算定方法等について具体的かつ分かりやすく説明してください。 |

※Ａ４版５枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅶ－１）

|  |
| --- |
| その他特筆すべき提案 |
|  |

※Ａ４版２枚以内に記載すること。

（様式Ｂ－Ⅷ－１）

|  |
| --- |
| 地元経済への配慮（府内企業） |
| ・事業者グループにおいて、構成員企業等が京都府内に本店を有する場合、以下の表に記載してください。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 対象 | 役割 | 事業者名 | 本店所在地 | | 構成員企業① |  |  |  | | 構成員企業② |  |  |  | |  |  |  | 構成員企業　計　　社 | | 協力企業① |  |  |  | | 協力企業② |  |  |  | | 協力企業③ |  |  |  | | 協力企業④ |  |  |  | |  |  |  | 協力企業　計　　社 | | 下請企業① |  |  |  | | 下請企業② |  |  |  | | 下請企業③ |  |  |  | | 下請企業④ |  |  |  | | 下請企業⑤ |  |  |  | | 下請企業⑥ |  |  |  | | 下請企業⑦ |  |  |  | | 下請企業⑧ |  |  |  | | 下請企業⑨ |  |  |  | | 下請企業⑩ |  |  |  | | 下請企業⑪ |  |  |  | | 下請企業⑫ |  |  |  | | 下請企業⑬ |  |  |  | | 下請企業⑭ |  |  |  | | 下請企業⑮ |  |  |  | | 下請企業⑯ |  |  |  | | 下請企業⑰ |  |  |  | | 下請企業⑱ |  |  |  | | 下請企業⑲ |  |  |  | | 下請企業⑳ |  |  |  | |  |  |  | 下請企業　計　　社 |   ※１　構成員企業の欄については代表企業の区別は不要。  ※２　役割には設計、建設、維持管理等、主に担当する業務を記載すること。 |